

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ禍において運営推進会議が書面での報告となっている。その中で、参加委員の方の意見等を収集できるように検討し、出された意見をサービスに反映されることが望ましい。	運営推進会議メンバーからの意見を聴き、サービスに反映できるようにする。	5月の運営推進会議についても未定になっているが、報告書のみ郵送する場合は、別用紙に委員の方の意見を聴けるような用紙を用意する。また、会議実施の場合もサービスに反映できるような質問を考え、尋ねる。	2ヶ月
2	40	コロナ禍の中で、外出もできない中、唯一の楽しみは毎日の食事となるため、今後も両ユニットで協力しながら美味しい食事を継続していただきたい。	入所者の方に「おいしい」と言って頂けるような食事を提供する。	行事食の充実、季節の食材を使った献立、盛り付け等工夫する。	0.5ヶ月
3	49	コロナ禍で散髪や、家への外出が出来ていない。	さくら苑周辺の散歩に天気の良い日は出かけ、気分転換する。	入所者様の体調を見ながら日中活動に入れていく。	0.5ヶ月
4	35	病院併設の為、病院との火災訓練は出来ているが、地域を含めた災害訓練ができていない。	地域の方へ災害訓練について提案をする。	運営推進会議等で火災、災害訓練について話しをし、地域の方の意見をたずねる。	12ヶ月
5	2	コロナ禍で地域の方との付き合いが出来ていない。	地域の方との繋がりを継続していく。	感染状況を見ながら関わりを継続し、声掛けしていく。	0.5

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。